

目 次

- (2) … 事業・会計報告
- (3) … 会長・学校長ご挨拶
- (4) … 退職・転任のご挨拶
- (6) … 各科だより
- (8) … 体育祭・文化祭
- (10) … 部活動報告
- (12) … この人 登場!
- (14) … 泉工青春群像
- (15) … こんなかい どんないかい
- (17) … 会員だより
- (18) … 会費寄付納入一覧

白水会報

発行所

大阪市立泉尾工業高等学校内
 大阪白水会
 〒551-0031
 大阪市大正区泉尾5-16-7
 TEL 06-6552-2221代
 FAX 06-6554-7612
 振替 00940-1-82966

発行人 田中 啓治
 編集責任者 稲地 幸雄



サッカー部



バレーボール部



硬式野球部

かがや

放課後も私達は輝いています。



卓球部



水泳部



バドミントン部



バスケットボール部

- 平成27年度役員 (敬称略)
 - 会長 田中 啓治 (E41)
 - 会計監査 山口 實 (E41)
 - 常任理事長 長谷川 峰子 (C60)
 - 稲地 幸雄 (M48)
- 平成26年度事業報告
 - 役員・理事会 26年5月24日 (土)
 - (母校 本館2F教室)
 - (於 鳥よし本店)
 - 6月13日 (金)
 - (母校 本館2F教室)
 - 10月18日 (土)
 - (母校 本館2F教室)
 - 27年3月7日 (土)
 - (母校 本館2F教室)
- 会報発行
 - 26年7月1日 (火)
- 総会
 - 26年7月26日 (土)
 - (於 大成閣)
- 母校後援事業
 - 卒業生を囲む会
 - 26年6月中旬～6月下旬
 - 教育活性化基金援助
 - (10万円/年)
- 常任理事会
 - 随時
- 平成27年度事業計画 (案)
 - 役員・理事会 27年6月12日 (金)
 - (於 心斎橋 禅園)
 - 7月11日 (土)
 - (母校 本館2F会議室)
 - 28年3月5日 (土)
 - (母校 本館2F会議室)
- 会報発行
 - 27年7月1日 (水)
- 総会
 - 27年10月10日 (土)
 - 午後2時より (於 大成閣)
- 母校後援事業
 - 卒業生を囲む会
 - 27年6月下旬～7月初旬
 - 教育活性化基金援助
 - (10万円/年)
- 常任理事会
 - 随時

平成26年度 大阪白水会決算書 (平成27年3月31日現在)

〈一般会計〉

収入総額	2,807,519 円
利子	109 円
支出総額	1,804,747 円
差引額	1,002,881 円

収入の部

項目	予算額	決算額
会費	1,000,000	1,032,220
予納金	900,000	768,000
広告料	75,000	45,000
前年度繰越金	962,299	962,299
合計	2,937,299	2,807,519

支出の部

項目	予算額	決算額
会報発行費	1,700,000	675,228
総会費	180,000	119,757
新入会員歓迎費	120,000	61,927
教育活性化基金	100,000	100,000
会議費	100,000	120,183
事務・通信費	80,000	15,775
人件費	600,000	550,000
慶弔費	10,000	43,000
交通費	10,000	4,000
雑費	37,299	3,442
パソコン購入費	100,000	111,435
合計	3,037,299	1,804,747

〈積立会計〉

収入総額	1,867,954 円
支出総額	1,438,077 円
差引額	429,877 円

収入の部

項目	予算額
前年度繰越金	1,867,535
祝賀会参加費	0
利子	419
合計	1,867,954

支出の部

項目	決算額
事務局内装費	356,738
会報作成発行費立替	1,081,339
合計	1,438,077

〈教育基金〉

項目	予算額
前年度繰越金	3,009,894
利子	0
残高	3,009,894

平成27年度 大阪白水会予算書

〈一般会計〉

収入総額	3,862,881 円
支出総額	3,862,881 円
差引額	0 円

収入の部

項目	予算額
会費	1,000,000
予納金	800,000
広告料	60,000
前年度繰越金	1,002,881
積立より補充	1,000,000
合計	3,862,881

支出の部

項目	予算額
会報発行費	1,700,000
総会費	100,000
新入生歓迎費	70,000
教育活性化基金	100,000
会議費	120,000
事務費	25,000
人件費	600,000
通信費	50,000
慶弔費	10,000
雑費	6,542
26年度会報作成費振替	1,081,339
合計	3,862,881

平成27年度特別予算と致しまして下記予算を計上いたします。ご了承ください。

ホームページ開設費	200,000
-----------	---------

監査の結果 正確であることを認めます

平成27年3月31日

大阪白水会 監査 長谷川 峰子 (印)

大阪白水会 監査 山口 實 (印)

主な学校行事

平成27年

6月下旬～7月初旬

卒業生を囲む会

9月16日 (水)

就職試験開始

10月17日 (土)～18日 (日)

産業教育フェア

10月24日 (土)

中学生対象 体験入学

11月1日 (日)

大学・短大推薦入試開始

11月5日 (木)

文化祭・視聴覚行事

平成28年

6日 (金) 文化祭

1月26日～29日

2年生修学旅行

3月1日 (火)

第68回卒業式

平成27年度新理事 (敬称略)

- E科 岡 崇雅・佐藤 良太
- M科 兼田 真一・藤吉 大輝
- A科 竹倉 健心・仲尾次健人
- C科 藤本 楓・数ノ内昇太
- F科 成富 茜・松郷 桜花

ご挨拶

大阪白水会会長 (E41)

田中 啓治



今年泉尾工業高等学校を卒業され、白水会に入会された皆様おめでとう御座います。

新社会人になり7月で早3ヶ月経ち、社会生活になれた事と思います。

新社会人の諸君に「凡事徹底(基本原則を守ろう)」の言葉をお送りします。これは毎日の決められた平凡な事を問題なくこなすという事です。

仕事の出来る人とは仕事のトラブルをうまく解決する人ではなく仕事を基本通り行いトラブルの芽を事前に摘み取りトラブルを起こさない人の事です。

今年始めに免震装置の仮装問題が新聞紙上を賑わしましたが、これは納期に追われて免震装置の試験データを改ざんし不合格の製品を出荷するという事件です。これは一担当者が悪いだけで無くチェック出来なかった組織にも問題があります。その為に会社は世間の信用を失い多大な損害をこうむりました。信用を失うのは一瞬ですがその信用を回復するのは簡単では有りません。

新社会人の皆様は生涯「凡事徹底(基本原則を守ろう)」を忘れることなく世の中を裏切らない様に過ごされるようにお願いいたします。

平成二十七年四月一日付で校長として赴任いたしました、大内 維人でございます。どうぞよろしくお願いたします。

名門復活

黎明期から成長期へ

新校長

大内 維人



大阪白水会の皆様には、平素より母校の教育活動に物心両面から温かいご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。紙面をお借りしまして厚くお礼申しあげます。

生徒たちは、前任の小西校長が掲げた「名門工業高校の復活」をスローガンに、大変よく頑張っており、今春卒業生は自信と誇りを持って母校を巣立っていきました。私もその精神を継承しつつ、

在校生たちには「心が変われば、行動が変わる。行動が変われば、習慣が変わる。習慣が変われば、運命が変わる。」という言葉を用い、自らの運命を良い方向に変えるためにも「心を鍛えよう！」と訴えています。

これからの数年間は、「名門復活」の黎明期から成長期(発展期)へと移行する時期であると考えています。入学者選抜における志願者の増加、基礎学力の定着と専門教育の充実、卒業後の進路希望実現など、本校が目指すべき方向を見据えるとともに、在校生たちが、この成長期にふさわしい学校生活を過ごすために、教職員とともに生徒たちをサポートしていきたいと思っております。

さて、学校を取り巻く外的要因は、全国的にもこの数年で刻々と変化し、特に大阪府・大阪市の動向は、学校運営に多大な影響を及ぼしてきました。

締め切りの関係上、この原稿は住民投票実施前にしたためておりますが、会報が皆様のお手に届くころには一定の結論が示されているものと存じます。

本校のみならず、市立の高等学校全体の状況は決して楽観視できるものではないと思っております。どのような結果であったとしても、制度や社会情勢に過度に翻弄されることなく、しかしながら、定まった方針と方向に基づき、本校の存在意義を示す必要があると考えております。

平成27年4月1日

ご苦労さまでした

氏名	教科等	転出先等
小西 正晃	校長	西高
萬関 雅典	事務長	今宮中学副校長
村田 光直	電気	本庄中学校本教頭
西村 有里	ファッション	築港中学校教頭
谷川 友基	数学	聴覚特別支援教頭
稲地 幸雄	機械	定年退職→再任用
木原 和子	ファッション	定年退職→外部講師
石井 良子	事務	定年退職
中本 学	電気	退職
馬越 盛治	機械	生野工業
西前 雄史	理科	東高
岩崎 博司	英語	市立
中川 雅子	養教	生野工業
門野 淳二	機械	東淀工業
前川 正雄	工化	都島工業
妻 睦子	家庭	東淀川特別支援
吉田 順一	ファッション	都島工業
山口 文子	家庭	生野工業
日高 真吾	管作	南港南中
瀬尾佳志朗	機械	退職
大石 勝	ファッション	退職→期付
前川 芳子	事務	退職



よろしくお願いたします

氏名	教科等	前任校
大内 維人	校長	都二工
村上ひとみ	事務長	学校経営管理センター
丸尾 彰一	機械	生野工業
齊藤歌美菜	ファッション	
村田 友作	英語	汎愛
西田 信代	家庭	尼崎双星高
高田 直樹	ファッション	
石原 江美	ファッション	
佐々木繁男	機械	
岡本 哲至	機械	生野工業
若林 利典	工化	
国府 健児	電気	布施工科
今西 龍一	数学	
根岸 智子	養教	南
山根 浩	理科	住之江特支
中村 智一	理科	高槻北高
松永 祐実	家庭	城東中学
原田 均	事務	扇総
大本久美子	事務	事務
寺井 寿和	管作	管作

今までも変わることなく、母校の益々の発展と学校運営にご支援、ご協力を賜りますようお願い申しあげ、平成二十七年度の校長挨拶といたします。

『先人に続け、泉工魂』

前校長 小西 正晃



あつという間の三年間でした。大阪白水会の原稿依頼が届き、パソコンにむかうと『技術の錬磨、心の鍛錬』の垂れ幕が掛かる懐かしい校舎の姿が臉に浮かんできます。「名門工業高校の生徒達は元気にやっているだろ

うか?」「人事異動で無理をお願いした先生方は頑張っているかな」。様々な思いを抱きながら、新米校長であった私を育ててくれた泉尾工業高校に感謝の気持ちでいっぱいです。

西高校で迎えた四月八日の始業式では、初対面の生徒を相手に泉尾工業高校が如何に素敵な学校であるかを語っていました。「今頃、泉尾工業でも新しい校長先生が始業式でお話をされていることでしょう。私は、西高校で頑張ります」と話し終えたとき、西高校の生徒が大きな拍

手してくれました。思い出深い泉尾工業高校の校長を卒業した瞬間でした。有り難うございました。

【追記】大阪白水会の皆様には、在任中、大変お世話になりました。難うございました。学校創立90周年の記念式典を始め、皆様方に教えていただいたことは私の大きな力となりました。名門工業高校として、泉尾工業高校の更なる進化に期待して、第十八代大内維人校長先生にバトンを渡したいと思えます。

泉尾の空に 思いを馳せて

生野工業高校 養護教諭

中川 雅子



大阪白水会の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申しあげます。

看護職、小学校・特別支援学校での勤務を経て、泉尾工業高校に新任養護教諭として採用されたのは、ちょうど10年前のことでした。着任してすぐ、泉尾工業という職場が、とても広く明るく開放的な雰囲気であることに感動したのを覚えています。

その頃は今より、やんちゃな生徒が多く、その来室者の多さとその理由に悪戦苦闘の毎日でした。自分とそう離れていない年齢の生徒：自分も通ってきたはずの道：であったのにと、戸惑うこともしばしばありました。

当時は、「これから勉強して経験を積みばきつとうまく対応できるようになるはずだ!」と思い頑張ってきましたが、やはりそれだけでは解決しませんでした。その時々で生徒も環境も変化していくので、結局はすべてオーダーメイドケアで、向き合っていくしか方法はないのだと教えられました。

お世話になった多くの先生方、生徒の皆さんに感謝し、生野工業高校でも頑張っていくこと

思えます。

最後になりましたが、泉尾工業高校と大阪白水会のご発展と、皆様のご健康をお祈りいたします。長い間、ありがとうございました。



転任にあたって

前事務長 萬関 雅典



泉尾工業で勤務した2年間は、私にとって大変充実した時間でした。泉尾工業は、前任校の第二工芸と同じ工業系とはいえず、校規模や生徒数に大きな違いがあり、広い校舎や特殊な設備、それらを駆使しながら授業を展開される先生方の環境整備をす

ることに意欲を燃やしながら勤務いたしました。しかしながら、私が勤務した2年間は、西館及び北館の耐震補強工事の期間と重なってしまい、本来私が整備したかった場所を改修整備できなかったことが、心残りではあります。泉尾工業で培ったノウハウを次の学校でも活かせるよう精いっぱい務めさせていただきます。最後にりましたが、泉尾工業高等学校並びに大阪白水会の益々のご発展とご隆盛を祈念いたしまして私の転任のご挨拶とさせていただきます。

新任挨拶

事務長 村上 ひとみ



薫風さわやかな季節を迎え、白水会の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお喜び申し上げます。

この度、事務長として泉尾工業高等学校に着任いたしました村上ひとみです。どうぞよろしくお願いたします。高等学校では長年、事務職員として勤務して参りましたが、今回の転任は、事務長という初めての仕事をやるということで、何をどう

すればよいのか戸惑うことばかりで、皆様にご迷惑をおかけしながら、何とか毎日をご過ごさせていただいております。この大正区に通うのも初めてのことで、バスの路線も何も知らないで今まで過ごしておりましたが、学校や公園、バスの沿線や大正駅付近の様子を拝見しております。て、なんだか温かい町だなと感じました。いつも人や子供の姿があり、声が聞こえる町というのは、私の中では理想でもあります。そんな環境の中で育まれてきた学校に勤務するのですから、より良い未来を見つけていきたいらいいなと思っております。本場に頼りない私ですが、どうか皆様のご助力とご指導よろしくお願いたします。

『感謝』

ファッション工学科 木原 和子



大阪白水会会員の皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じ上げます。

平成27年3月末日をもって定年退職いたしました。

41年間という長きにわたってこの泉尾工業高校でお世話になりました。昭和45年に入学志願書を持って泉尾工業高校の正門をくぐって以来、この学校とのご縁がこんなにも深いものになるなんて夢にも思いませんでした。卒業後は某繊維会社に就職

し、本社試験室にて1年ご勤務しておりました。

49年10月にまた母校に戻り実習を、そして人生を勉強することになりました。

生徒から見た学校と職員となつて入った学校とこんなにも違いがあるなんて本当に驚きました。職員会議や生活指導会議、進級判定会議で夜の8時、9時まで会議したことは今では考えられないことですがとても深く心に残っています。

当時100人を超える先生方のお名前とお顔を覚えるのも大変でした。大勢の生徒が巣立っていき、たくさんの先生方にご指導、ご鞭撻を頂きました。

そして大勢の白水会会員の皆さまに温かく見守られ、支えられ、私の泉工時代は本当に幸せ

でした。何度も挫けそうになりながらも途中で投げださないで良かったとおもいます。平成24年に迎えた創立90周年のスローガンに『技術の錬磨、心の鍛錬』の上の句を同期の稲地幸雄先生がお詠みになり、『先人に続け泉工魂』は私が私自身に言い聞かせるため、続けさせていたいただきました。

伝統ある泉尾工業高校に勤務させていただき、今日が2度目の卒業式になりました。

本当に感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。最後に大阪白水会会員の皆様、在校生の皆さん、教職員の先生方のご健康とご多幸と益々のご活躍をお祈りし、退職のご挨拶とさせていただきます。

転任の挨拶

英語科 岩崎 博司



伝統ある泉尾工業高等学校で9年間お世話になりました。今、改めて「一期一会」という言葉の異義をしみじみと感じています。先生方と生徒たちとの出会

いがあり、たくさんの思い出をいただきました。その中でも最も印象に残っているものは、やはり「体育祭」です。初めて泉

尾工業の体育祭を見た時、その迫力とひたむきな姿に感動したのを覚えています。応援に取り組む姿、長時間かけて描きあげた背景を見て、美しいと思えました。その美しさは、各科の先生方、各科団長と団員、各科学徒の努力によって成り立つもので、泉尾工業の団結力が強く表

されたものだと思います。一生忘れることのない思い出があるのと同時に、協力して取り

組むことの大切さを再認識させられた出来事でした。泉尾工業の先生方と生徒たちとの思い出を胸に、今いる場所で自分がすべきことをやっていきたいと思っています。先生方と生徒のみなさんのご健康とご活躍、泉尾工業と白水会がますますの発展を心より願っています。ありがとうございました。

転任の挨拶

理科 西前 雄史



平成21年から6年間、お世話になり、教務課、セラミック科担任をさせていただきました。

その間、多くの先生方に助けをいただいたながら無事職責を果たすことができたと思っています。泉尾工業の笑いの絶えない職員室の雰囲気や困っている人をまわりでサポートしながら、みんなで解決していこうとする

ところがとても自分にはありがたかったです。今、新しい環境に戸惑いながら、早く自分のペースで仕事ができるようになっていきます。先生方の温かいお気持ちには本当に感謝しており、ありがとうございます。

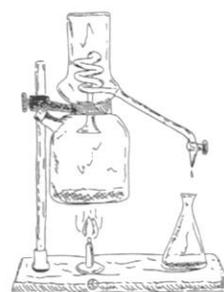
振り返る一年

電気科 村田 光直



昭和59年4月から6年間勤務をさせて頂き、東淀工業、都島工業を経て、四半世紀の時が流れ戻って来たのが一年前。たった一年ではありましたが、懐かしく有意義に過ごさせていただきました。

のこんには、と大阪の産業推進を歌ったものでした。昨年度は再度東京オリンピックも決まり、太陽の塔の新たな顔も出現、先端技術と時代の創世が感じられる年でした。体育祭の応援歌で「大大阪」という言葉を聞いて、人は変わり時代は流れても、変わらないものがある。そしてそれを大切に継承していく心があると強く感じました。どうかこれからも泉尾工業の魂を大切に引き継いでいってください。



卒業生のみなさん、お元気でしょうか。今年度は4月より、フアツション工学科が新しくスタートしております。

昨年度末から異動が多く、まずは木原和子先生が、定年退職されました。本年度からは1週間に1日だけ非常勤としての勤務になります。続いて進路指導主事をしていた西村有里先生が築港中学校に教頭として栄転され、小楠真弘先生も本校電気科に転勤されました。新しく斉藤歌美菜先生(教務課)、石原江美先生(進路指導課)、高田直樹先生を迎え、星野淳先生(3年担任)、野島直枝先生(生活指導課)、伊藤夏織先生、大石勝先生、田中裕子で今年度の指導に当たります。なお、池田孝子先生は育休のため、お休みになります。また、2年生の担任は引き続き国語科の阿部先生に担当していただいておりますが、1年生の担任には保健体育科の城島悦子先生をお迎えし、約半数を新しい顔ぶれで行っています。

更には昨年中はいろいろと生徒に不自由な思いをさせ、年度内いっぱいまでかかって行われた耐震工事も終了し、心機一転ともいえる実習棟も、ある意味では新しいものであります。

設備の面でも新しく入ったものがあります。なかなか数が揃わず、寄せ集めて使用していましたが、新学期よりデザイン室のデザイン机が20台、新品のものが入っております。広さや作りについてもいろいろと困っていたことも解消され、今後の未来を担う生徒たちに技術の向上とアイデアを湧き出すことに一役買ってもらえると思っております。

徐々に景気がよくなってきたと聞いてから久しく感じますが、まだまだ高校生の進路に反映されるのは目に見える程の効果は少なく、依然として厳しい状態が続いていると感じます。しかしながら昨年度の卒業生の中には早々に進路先を決めた者も多く、行き先は明るいものだと思います。描かせてもらえるところもあります。

末尾ではございますが、卒業生の皆様にはご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。また近くにお越しの際は、新しいフアツション工学科にお立ち寄りいただければと思います。

卒業生の皆様、いかがお過ごしのことでしょうか。昨年度は新たに28名が白水会へのお仲間入りをさせていただきました。よろしくご指導くださいますようお願いいたします。

さて、今年度になりました期限付講師としてお世話になりました前川正雄先生が都島工業高校へ転出され、新たに期限付講師として若林利典先生をお迎えいたしました。1年の担任には山本哲也先生、副担任には地歴公民科の安井正士先生、2年担任は山本修一先生、副担任に坂本靖夫先生、3年担任は数学科の西村和善先生、副担任は前川勇人先生、進路指導課長として山尾英一先生、科長は辻本友広の構成でスタートしております。

工業化学科では、実習で取り組むべき内容として分析、合成の技術を中心に環境・バイオ技術、物理化学・コンピュータを使った情報技術などの知識と技能を修得させることを目標に指導しています。景気が回復傾向にある中、求人数も増加し

ていますが、工業化学の専門を活かせる就職先は不足したままなので数多くの企業からの求人をしていただきたく思っております。在校生の進路はもとより、工業化学科の教育活動にご理解をいただき、今後とも、卒業生の皆様からのご支援を賜りますようお願いいたします。

最後となりましたが、卒業生の皆様のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。



大阪府産業教育フェア(平成26年10月26、27日)工業化学科による「**は**は玉実演販売」

卒業生の進路概要について

平成26年度の進路状況は、就職75%、進学23%、その他2%となっております。

就職につきましては、求人件数688件、求人人数721人、求人倍率7.8倍と前年度に比べ倍率で2.1ポイント増加しています。そのため、景気の影響も関係するところ、年内の12月中旬までに学校紹介による就職は100%内定となりました。それは、これまで、本校の生徒が様々な進路選択から進路決定に至るまで、担任の先生を中心に、そして校長先生をはじめとした各課の先生方の熱意、また、生徒の応募前職場見学に付き添われた先生方の熱心な指導の甲斐あり、今年度もこのような結果となりました。

今現在、最先端といわれる技術であっても、来年にはどうなっているのかわからない時代です。それと同様、就職につきましても、この景気がいつまでも続くとは安心できないものだと考えております。しかし、この世の中を、たくましく心豊かに生き抜いていき、人生の可能性を広げて欲しいものと思います。今年度の進学につきましては、推薦・AO入試などが充実しており、変わらず進学しやすい状

セラミック科 だより

狭い世間 兄弟(姉妹) 父母 セラミック卒業生
らっすんごれらいなんですの。
みんな力合わせ
一年 阿津坂先生
二年 岸 先生
三年 河村 先生

ガンバって!!



繋がる先生。……吉中先生から中田先生
くいることなく卒業?……西前学級
惰性ではいけない科長職。……藤岡先生
よりよい進路のため。……池中先生
よりみちしない。……前田先生
りちぎに生活指導……正路先生

卒業生の皆様本年もよろしく

機械科 だより

卒業生の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
今年も機械科卒業生27名が、
それぞれの新しい道へと力強く
大きな一歩を踏み出しました。

この春は、機械科教職員の3
分の1が異動となり、9年間お
世話になった馬越盛治先生が生
野工業高校へ、2年間ご尽力い
ただいた瀬尾佳志朗先生は任期
満了によるご退職、門野淳二先
生は東淀工業へご転出、また、
1年半お世話になった山本一貴
先生は、民間企業へ就職されま
した。さらには、本校の卒業生

である稲地幸雄先生も定年退職
を迎えられました。再任用教
員として新3年生の担任を継続
されます。そして、新たに岡本
哲至先生(生野工業高校)、丸尾
木繁男先生(民間企業)、丸尾
彰一先生(生野工業高校)をお
迎える事となりました。尚、
今年度の新学級担任は、2年生
が上川貴由先生(国語科)、1
年生が西浦敏彦先生です。
さて、昨年度も製造業への就
職状況はやや好調で、12月上旬
には機械科全員の進路が決定い
たしました。しかし、本年度も

電気科 だより

卒業生の皆様、いかがお過ごし
でしょうか。電気科では、昨
年一年間お世話になりました村
田光直先生が本庄中学校へご栄
転され、同じく昨年お世話にな
りました中本学先生がご退職さ
れました。お二人の先生方には
生徒達のためにご尽力頂き感謝
致しますとともに、新たなご活
躍を心よりお祈り致します。そ
して新たに本校のファッショ
ン工学科より小楠真広先生、布施
工科高校より国府健児先生をお
迎える事となり、心機一転ス
タートを切っています。

さて、二年間行われた耐震工
事も終わり、実習設備の再稼働
や新たに導入された3Dプリン
タの活用など、時代の変化にと
もに、不易流行を見極めていか
なければならぬと感じていま
す。さらには、今年度も第二種
電気工事士の資格取得に向けた
取り組みが熱を帯び、取得に向
け日々勉学に励んでいます。
昨今、景気の緩やかな回復や
人手不足などを受けた企業の採
用意欲の高まりを反映し、高校
生の就職内定率に改善が見られ
21年ぶりの高い水準を付けまし
たが、一喜一憂することなくし
っかりと足元を見つめ、工業高
校生に求められる人材をしっか
りと見極め、粘り強く指導して
いきたいと考えていますので、
今後とも、卒業生の皆様からの
ご支援を賜りますようよろしく
お願い致します。
最後になりましたが、紫電会
の皆様のご健勝と益々のご発展
を心よりお祈り申し上げます。

依然として油断のできない状況
です。今年も、在校生の希望す
る進路を叶えるため、機械科一
丸となって指導にあたる所存で
す。今後も母校の発展の為、卒
業生の皆様より、ご支援ご協力
を賜りましたら在校生・職員一
同幸いに存じます。
末筆ではございますが、白水
会の発展と会員の皆様の益々の
ご活躍をお祈り申し上げます。



平成 26 年度卒業生の進路状況

(2015. 3. 31. 現在)

	就 職			進 学						そ の 他	卒 業 者 数
	民間 企業	公 務	縁故 自営	小 計	大 学	短 大	専 修 各 種	職 訓	小 計		
男子	76	2	3	81	5	1	7	0	13	0	94
女子	16	0	1	17	2	2	13	0	17	2	36
合計	92	2	4	98	7	3	20	0	30	2	130

況となっております。
みなさまの後輩が本校を巣立
ち、長い社会人生活の基礎がし
っかりと築けるように、本校に
おけるキャリア教育をより推進
し、担任の先生方と工業専門科
を中心とした学校全体の取り組
みを行っていきたくと考えてお
ります。
白水会のみなさまにおかれま
しては、今後とも一層のご理解
とご支援を賜りますようお願い
申し上げます。
また、求人のご予定がございま
したら、どうぞ本校の生徒をお
考えに入れて頂きますよう、重
ねてお願い申し上げます。

平成27年度 体育祭 成績一覧表

			1位	2位	3位
総	合	成	電気科	機械科	工業化学科
績					
学	1	年	電気科	機械科	工業化学科
年	2	年	電気科	機械科	工業化学科
成	3	年	電気科	機械科	工業化学科

		感動賞	熱血賞	チームワーク賞
応	援	ファッション工学科・機械科	電気科	セラミック科・工業化学科

		感動賞	技能賞	創造賞
背	景	電気科	セラミック科	ファッション工学科

第93回 泉工体育祭

平成27年度 第93回泉工体育祭 5月14日(木)
 第93回泉工体育祭が行われました。応援合戦の前から降り始めた雨の中、各科「雨にも負けず！」力いっぱい練習の成果を出し切って、今年も泉工の1ページとなりました。



第92回 泉工文化祭

テーマ『無限のかなたへ さあ行くぞ!! 泉工文化祭』

泉工の物づくり精神を根幹に日頃の培ってきた技術を各分野で発揮していました。

平成26年11月7日(金)

展示の部

感動賞	段ボールアート	1年電気科
共感賞	ブロック壁画2	3年工業化学科
	陶芸作品展	3年セラミック科
技能賞	制御作品	3年電気科
努力賞	Men Making it a Mirade	3年機械科

ステージの部

感動賞	Izugyou Collection ~ Hot.Hotter.Hottest	3年ファッション工学科
共感賞	Ghost Watch	3年工業化学科
	1F	1年ファッション工学科
技能賞	軽音 LIVE	軽音楽部
努力賞	千本桜	2年電気科

ポスターコンクールの部

最優秀賞	Izugyou Collection ~ Hot.Hotter.Hottest	3年ファッション工学科
優秀賞	Ghost Watch	3年工業化学科



運動部の活動

硬式野球部

硬式野球部の監督をさせていただき4年が過ぎました。おかげさまで就任当初は9人の部員からスタートいたしました。今年度の新入生も十数名が入部予定で35名〜40名の大きな所帯になる予定です。生徒達は学校生活との両立で頑張ってくれ、卒業後に大学で野球を続けて(近畿大学産業理工学部福岡、大阪産業大学) くらべている生徒やJR東海、クボタ、トヨタ自動車等大手の企業に多くの卒業生が進んでくれ頑張ってくれている事が嬉しく感じております。

軟式野球部

現在軟式野球部は、部員9名でがんばって活動しています。毎日練習をおこなっています。土日は、他府県の強豪校や大阪の学校と練習試合や公式戦をやっています。

昨年夏の大会はベスト16に入り、秋季大会は長尾高校と延長14回(0対1X)サヨナラ負けで

した。その悔しさをバネにして冬のトレーニングを乗り越えて力をつけました。

春の試合では、新見(岡山県)2対0の試合や、東海遠征合宿では、直江津(新潟県)名古屋高校・豊川高校・桜丘高校と試合をおこない2勝1敗1分で勝ち越して帰ってきました。春季大会ベスト4をめざします。

水泳部

昨年度は2年生だけで活動をしていました。今年度は1年生が4人入部し少し活気づいてきました。5月1日に硬式野球部他の皆さんの協力によってプール掃除をおこない、夏のシーズンに向けて、GWから活動を始めました。

今年も、府の高校全体の大会や市立大会、合同の記録会に積極的に参加したいと考えています。部員は少ないですが、きれいな泳ぎ方が出来るように、1秒でも速く泳ぎ自己記録を更新することが出来るように、しっかりと練習していきますので、先輩の皆さまの応援よろしくお願ひします。

卓球部

今年度の卓球部は、3年生男子1名、2年生男子2名、1年生男子2名、3年生女子2名、計7名でスタートしました。3年生は、春の大会で引退となりますが、秋の市立大会への出場

は可能なため、「絶対3位を守する!!」と意気込んでおります。

夏大会からは、個人戦での上位進出を目指して頑張りたいと思います。

今後とも、あたたかい御支援、どうぞよろしくお願ひいたします。

バドミントン部

活動していた男子部員2名が卒業し、新年度当初は3年男子部員2名で活動していました。新入生歓迎会でのクラブ紹介の後、1年生が1名入部してくれました。

少人数ならではの良さを生かし、和やかな雰囲気、月・水の週3回ほど、体育館で活動しています。秋に行われる市立大会個人戦で、一試合でも多く勝ち残れるように、日々努力しています。

どうか先輩の皆さま、今後ともお時間がありましたら、体育館にお立ち寄りの上、ご指導のほどよろしくお願ひいたします。

バレー部

現在、男子バレーボール部は部員3名で、少人数ながらも毎日、練習に励んでおります。

昨年度は土曜日の練習、年末年始の練習試合、社会人チームに指導を仰ぐなど、精力的に活動してきました。その結果、大阪市立高等学校バレーボール新

人大会予選リーグにて、公式戦初となる一勝を手にすることができました。また、大阪市立交流戦においてもリーグ三位という成績を残すことができました。今後も練習を重ね、一歩ずつ邁進してまいりますので、卒業生の方々の御支援、御協力の程、宜しくお願ひ致します。

文化部の活動

自動車部

今年の部員は3年生3人、2年生4人、1年生1人でスタート

トしております。

昨年の夏も、鈴鹿サーキットで行われたソーラーカーレースに参戦し、レース中のトラブルで車体を傷めながらも、部員たちのピット作業の頑張りでレースに復帰し、満身創痍ながらも4時間を完走しました。今年も、出場する競技種目の変更準備のため、鈴鹿サーキットのレース出場をお休みいたしますが、秋の万博記念公園で開催されるエコデンレースは、出場を予定しています。昨年の大会では、新型車を一から製作し、部の記録を大幅に更新しました。今年も更にもう1台の製作に挑戦し、2台体制で記録更新に挑みます。

美術部

美術部は昨年の文化祭では、全員の協力によりベニヤパネル5枚の共同制作を発表しました。「アーマル」というテーマで様々な種類の動物群を描き、満足の出来る作品であったと思います。昨年、中心となって活動してくれた三名の部員が、今春卒業し、現在は三年生の部員が一名だけという厳しい状況になっており、下級生の新入部員を積極的に勧誘している所です。今後ともご支援を宜しくお願ひ致します。

陶芸部

相変わらず部員数は少なく、のんびりと創作活動に取り組ん





社会人講座(ろくろ体験)も実施しており部員も手伝いをしております。夏休みには恒例の本焼きを行い一昼夜寝ずに窯の番をしています。文化祭や市立芸術祭には大物作品を展覧できるようにとがんばっています。

卒業生の皆様もまたお顔を覗かせていただければと思います。
クッキング部

今年からおそろいのカフェエ風エプロンを購入し、クッキング部の帰属意識を高めクラブ紹介に臨みました。昨年何度も試作し文化祭で作った手作りソースピザ&いちごのスポンジケーキを新入生歓迎会で作り、体験に参加してくれた1年生と美味しく作って食べるのができました。3年生3名、2年生3名、1年生6名の部員で文化祭の模擬店に参加できるように、色々な料理、お菓子作りにチャレンジ

ジして部活動を頑張っていました。と思います。



軽音楽部

軽音楽部顧問の前田です。卒業生の皆さん卒業おめでとうございます。

三年生卒業後の軽音楽部部員はたったの四名になってしまいました。ですが、我々軽音楽部

はそんな逆境にもめげず、日々練習を重ねています。今年は一学期中に部員による校内ライブをしたいと話しており、校内ライブに向けて練習をしている真最中です。それと同時に新入部員の勧誘活動にも精を出し、部活動を盛り上げようとしています。

顧問と後輩を持った二年生と共にこれからの泉尾工業と軽音楽部を盛り上げていきたいと思っています。

先生お元気ですか

元気に子育て

吉中 司織(旧姓)

白水会の皆様、泉尾工業高校の皆様、お元気でしょうか。私は昨年末に息子を出産いたしました。初めての子育てで大変なことも多いですが、私にとつての宝物です。

思えば、高校生としての3年間と社会人になってからの3年間で泉尾工業高校でお世話になりました。私にとって、とても貴重な時間を過ごしてきました。高校時代は先生方から沢山の事を学ばせていただき、社会人になってからは生徒達から沢山の笑顔と優しさをもらいました。これもかけがえない私の宝物です。本当にありがとうございます。これからゆつくりと子育てを楽しみながら頑張っています。



地域社会への貢献に全力を

S37 工業化学科卒 宇都宮正則

続当選し、平成19年に後輩にバトンを渡し勇退した。

28年間の議員生活は思い出多い人生でしたが、自分の掲げた政策や提案が実現し、各種制度や街づくりに反映されることは議員としての醍醐味ではありますが、それよりも、どこへ相談にいけばいいのか、誰に相談したらよいかもわからず、種々の悩みをかかえた無名の市民の方々の相談相手となり、市への窓口役となり、悩みを解決して



母校を卒業し東芝大阪工場にメッキ・塗装の表面処理や水質・大気の公害防止管理者の技術係として17年勤務した。昭和54年の統一地方選挙で吹田市会議員に初当選し、以来7期28年間連

あげた時の、喜びの顔をみるのと程議員であつてよかったと感ずることはありませんでした。議員を勇退して早や8年が過ぎ、現在は、吹田市造園協同組合理事長、吹田市日中友好協会理事、吹田市民生児童委員、吹田市鍼灸マッサージ師会相談役、吹田市民防衛士会顧問、西奥自治会副会長等々ボランティアに励んでいます。地域社会との係りの大切さを学んだ私の人生の後半生を更に結実させていく為に、泉尾工業高校で学んだ誇りと白水会の伝統を胸に健康に留意し、全力で頑張つて参ります。

この人 登場!

傘寿老の活力源

A 28 濱中 富三

卒寿を超えた実兄からPCにメールが入った。近況を知らせる、いつもの定期通信で短い文章が綴られていた。これは何の変哲もない便りなんだが、最後に iPad から送信とあった。

私は「ガラ携」オンリーだ。今更、生活スタイルを変えるつもりはないが、ある意味でショックを受けた。というより大いなる刺激を受けたと表現した方がいいかもしれない。

それ以上にエネルギーを注入してくれるコンパが存在するから、奈良の辺境に生きる傘寿老は元気である。昨秋、40Aの諸君が箕面山荘・風の杜ホテルで傘寿を祝う会を開いてくれた。一泊である。

春先から熊田俊夫君を中心とした世話役の諸君が周到な準備をしてくれた賜で、彼らと宿泊を共にするのは修学旅行以来だから半世紀ぶりである。

宮城県岩沼市から木下峰男君、愛知県津島市からは母里昌弘君が遠路はるばる参加してくれ、総勢二三名の盛会であった。傘寿記念に杖にもなる、特別誂えの雨傘を頂いた。

「傘寿だから傘で……」との説明と共に、親身な言葉の数々を聞き、涙腺の緩む思いをしながら彼らのご厚

意に感謝した。

雨傘には懐古と共に深い感慨がある。

彼等が最上級生の十月、フランス映画の名作「シエルプールの雨傘」が日本でも公開された。前評判の高かったこの映画を妻と鑑賞し、大いなる感動を覚えたことだった。

また、旬日を経ず東京オリンピックが開催されたのもこの年であったからだ。

何度も温泉を楽しみ、彼らと共に痛飲できたのは、彼らの業績やリタイア後の活躍ぶりがそうさせてくれたものだと思っている。

特に槇野正君は早くに薬学博士号を取得し、二〇一二年度から静岡県立大学薬学部客員教授を務めている。粉体工学会から学術賞を贈られるなどその活躍ぶりは薬学界で広く知られている。教え子が大学教授になったことを誇りしたい。

彼らの成功を我がことのようにうれしく、夜遅くまで語り合うことができた。

まもなく古稀を迎える彼らが、今まで懸命に描き続けたものは、またとない名画か一大ノベルに値しよう。

このことが老いの身に活力を与え、老境の先に光明を当ててくれている。記念の傘は、電車等に置き忘れない、よう細心の注意を払いつつ長く愛

用したいと思っている。杖はここ当分必要としないよう日頃から足腰を鍛えるつもりだ。教師冥利に尽きる思いは終生のものと思っている。



● 認定補聴器専門店 ●

(株)ナニワ補聴器センター

代表取締役 山村 清治郎 (工化41年卒)

(富田店) 高槻市富田町1丁目6-10

072-692-6822

☎あり

(茨木店) 茨木市竹橋町6-13 ハイツアーキタ竹橋102号

072-665-9333

☎あり

Eメール: info@naniwa-hochoki.co.jp



匠の技で、未来を築く

益田建設株式会社

代表取締役会長 益田 治 (昭和37年築業科卒)

〒554-0013 大阪市此花区梅香2丁目2番17号

TEL (06) 6461-5212 FAX (06) 6461-2420

E-mail: masudakensetsu@nifty.com

東日本大震災に遭って

40A 木下 峰雄

独立を志し、登り窯を築くための条件にあった所を探し求めて、修業の地 唐津からここ宮城県に家族四人で転居してきたのは38年前でした。

今、焼き物屋ですがCではありません、A卒です。

車で3分ほどの海では黒鯛をはじめ、スズキ・イシモチ・コチなどが釣れ、又、山では豊かな山菜で生活を楽しみ、美味しいリンゴの生産地で子供達を育て、カミさんは看護学校の教員として生活を支えてくれました。

3. 11のあの東日本大震災でし

当な時間があるでしょう。私自身については、身体の動く間に何かを残しておきたいと、地震で壊滅的な被害を受けたク口場を再建し、再稼働始めました。

今日迄何とかやってこられたのは、3年間担任であった濱中先生との今も変わらぬメールのやり取り。義援金をカンパし、届けてくれ、励ましてくれたクラスメイトとの交流。

卒業50年経ちますが、顔をあわせると瞬時にあの頃の紅顔を思い浮かべられます。いささか頭の淋しくなっている奴もいます。

雨にも負けず 風にも負けず 津波の激しさに おろおろ歩きながらもここ東北宮城で何とかやっています。

年会費納入方法について

コンビニでの振込みはできないのか？

という要望にお応えしたく資料収集し、役員・理事会にて検討を重ねてきましたが、

- ① 1件についてのコストが高い
- ② 振込期間が短い（年間を通しては出来ない）
- ③ 振込金額が一律である（一定金額）
- ④ 通信欄がない

などの理由により

これまで通りの郵便振り込み票のみの方法にさせていただきます。

何卒ご理解の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

M41卒 く打揚猛氏の近況

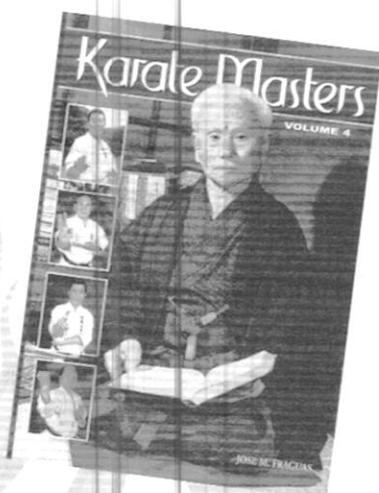
山野 彰

泉工化学機械科から天理大学体育学部へ。卒業後はバンクーバーを拠点に世界を舞台に空手の指導。世界25か国に「打揚会」の支部がある。

今年1月はイスタンブール、2月ブエノスアイレス、3月は地元で打揚氏のクラブ主催の大会、5月1日からリマへと相変わらずの忙しさだ。このクラブ

主催の大会には、日本国総領事、主席領事、国会議員や地元リッチモンド市長も祝辞に駆けつける。

同窓の仲間の集いやクラス会を、打揚さんの帰国日程にあわせて続けてきました。もう入学以来、半世紀以上の付き合いになる。



泉工青春群像

ファッション工学科1期生 松田みゆきさん 技術士（繊維部門）に登録される

本校ファッション工学科 平成8年3月卒業の松田みゆきさんが、平成27年3月6日付をもって技術士（繊維部門）繊維製品品質管理士の登録を行いました。

女性の技術士登録は少なく、今後の活躍が期待されます。

■経歴

1996年	泉尾工業高等学校	ファッション工学科	卒業
2001年	京都工芸繊維大学	工芸学部 物質工学科	卒業
2009年	株式会社	ドーム	入社
2015年		技術士取得／登録	

■経歴の説明

就職後、知識不足を痛感し、大学受験を決意。目指した先は、高校で色彩が好きだったので、色彩学を教えてくれた松島先生の母校、京都工芸繊維大学に進学。

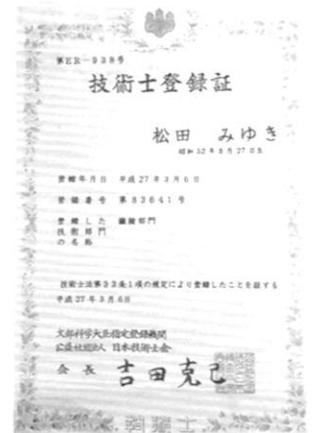
大学では、有機化学、無機化学と化学ばかりやっていましたが、はじめに就職した服の検査の仕事が好きなので、大学卒業後も衣料品の検査機関に就職。8年務めた後、自分でモノづくりがしたいという思いからアパレルメーカーに転職。現在はスポーツアパレル「アンダーアーマー」の生地開発を担当しています。

■技術士とは

技術コンサルタントの国家資格で、主に建設業界（道路、トンネル、橋などの土木分野）では必須の資格となっています。技術士は、それぞれの産業ごとに部門が設けられていて、合計21の部門があります。私は今回、繊維部門の技術士として登録をいたしました。

はじめに技術士という存在を知ったのは、大学4年生の時、共同研究していた方が技術士でした。的確なアドバイスを素早く出し、ものすごい知識を持った方でしたので「技術士ってすごいな！」と、ただただ尊敬していました。当時の技術士はものすごく経験を積まないともらえない資格だったため、憧れてはいましたが、そう簡単になれるものではないと思っていました。

現在の会社に転職して、本格的に技術士の取得に挑戦しました。一次試験は難なく通過できましたが、二次試験に合格するまでは4年かかりました。その4年間は、私にとって、エンジニアとは何か、問題解決できる手法とは何かを学ぶとてもよい期間となりました。はじめはただの憧れだけで目指した技術士が、なれた時には本当にびっくりし、そして、願いは叶うんだと思いました。技術士を目指していなければ、日々起こる業務の問題も悩むだけになってしまいますが、そこを論理的に解決案を探し、提案していく手法を学ぶよい機会になりました。これからも、服作りを通じて、社会に貢献していきたいと思っています。そのスタートとなったのは、泉尾工業でファッションや色を学んだ事がベースとなっています。今、在学中のみなさんも、今の間にいっぱい遊んで、社会に出て、やりたい事を実現して行ってほしいと思います。



こんなかいどんなかい

同窓会だより (A32)

卒業して58年、二年に一度集まる2クラス合同の同窓会のメンバー達も喜寿を迎える、お爺達に成ってしまいましたので、昨年何んとか毎年開こうと云う話が出ました。



何故ならば次の2年後の会には参加するのが難しいとか、この世に居ないかもと言う淋しい話が出だしました。でも参加するメンバーには現役で仕事をしたり、技術を訓練校に指導しに行く人も居て皆元気なので、連れ合いが家族がとか自分の事以外の問題が出だします。2クラス合同に成りましたのも参加者が少なく成ると、A科時代にクラス替が有りましたので同じクラスに居たときの仲間

で抵抗なく一緒に楽しめます。恩師も亡く成られ、その奥様も亡く成られる年令ですから、会への連絡が有った物故者への黙祷から献杯と会のスタイルが変わりました。この会は幹事が積極的に人集めをしてきていますので、今回参加出来なくても次回には参加してくれる同窓生達です。

(渡邊 嘉郎 記)

合同クラス会を開催 (M41)

昨年10月18日(土)

午後6時からホテルアウイーナ大阪で、化学機械科昭和41年卒の合同クラス会を開催しました。泉工卒業後半世紀を経過しようとする中で、久しぶりの1、2組合同クラス会には15名が参加しました。



年齢でいえば前期高齢者に入りますが、参加したメンバーはまだまだ元気にそれぞれの人生を楽しんでいます。キャンピングカーを購入し退職後日本全国の旅を楽しみ北潟さん、泉工の卒業から同じ会社で今も常務として現役で働く小高さん、そして泉工から天理大学へとすみ、世界25か国に自分の支部をもち活躍する武道家(空手)・カナダ在住の打

揚さんも帰国し参加しました。亡くなられた人、連絡先のない人などいますが、この日は久しぶりの再会に泉工時代の思い出に花が咲きました。都合が悪く参加できなかったクラスメートの皆さん、次回ぜひご参加ください。

(山野 彰 記)

☆ナイス製品☆

マーガリン・ショートニング
ラード・フライングオイル
製造・販売

 植田製油株式会社

〒658-0024 神戸市東灘区魚崎浜町17番地
TEL (078) 451-2361 FAX (078) 412-0991

相続・遺言・成年後見の相談室(山野行政書士事務所)

行政書士 **山野 彰** (M41卒)

〒589-0004 大阪狭山市東池尻 5-1480-21

Tel & Fax 072-365-6070

携帯 090-5673-6725

Mail : yamano0308@gmail.com

H P : <http://www.yamanooffice.com/>



いつまでも進化続ける (36A)

卒業後、有志で年1〜2回飲み会をしていましたが、還暦を過ぎた頃「毎年A1・A2合同の同窓会を開催しよう」と提案があり、今年で10年連続10回目の同窓会になりました。

これまでは、大阪の南か、北のホテルや中華料理店で開催していましたが、昨年の同窓会で、来年度は飛鳥の里の「古都里庵」開催に決まりました。

【古都里庵】(www.kotorian.jp/074415411055)は、同窓の小川君(元泉工教員)が営んでいる貸切り宿です。白水会の皆さんも気軽にご利用ください。」



今年、昼と夜(宿泊)の2部構成で行い、一部は小川君の奥さんに食べきれない量の「肉」「魚」や「野菜」など食材の調達と仕込みをいただき、「古都里庵」の日本庭園で、「バーベキュー」を囲みながら歓談しました。

近況報告では、健康に関する話題よりも、「日々腕を磨いている囲碁・将棋・麻雀の有段者」や「地域のボランティア活動」「全国の旧街道や古道の歩き旅」さらに「今でも現役で最先端の技術開発に取り組んでいる研究者」など多士済々、まだまだ進化を続けているメンバーの自信

溢れる話で盛り上がり、あつと言う間に予定の時間が過ぎました。

1部(昼)の最後は、例年通り応援団長の指揮のもと飛鳥の自然と歴史遺産に向かって校歌を力強く斉唱、全員が元気で20回目の同窓会まで続けられることを祈念し、終了致しました。

2部(夜)は、囲碁裏を囲み「おでん」を頬張りながら「海外クルーズの船内で同窓のI君とO君が偶然出会った話」や「54年前の泉工時代の懐かしい話」で盛り上がり、秋の夜長夜遅くまで楽しい時間を過ごしました。

翌日は、小鳥(古都里)のさえずりで目を覚まし、台風一過、秋晴れの下1400年前の歴史に思いを馳せながら、彩色壁画が発見されて一躍有名になった高松塚古墳やキトラ古墳めぐりなど、自然豊かな飛鳥の里を散策しました。

昼ごろ近鉄飛鳥駅に着、来年の同窓会も全員元気で、再会することを約束し解散しました。

今年も思い出に残る楽しい同窓会でした。

(村井田 毅 記)

会報発送についての大切なお知らせ

年々、会費納入者が減っていく中、発送費が経費大半を占め、財源を揺るがしております。大々的な経費削減のため、ホームページを作成し、平成28年度分発送から、会費納入・連絡された方のみの会報発送とさせていただきます。

事務局のアドレスも出来ましたので、発送希望・停止等ございましたら、是非事務局までお知らせ下さい。

ホームページが開設(平成28年12月予定)致しましたら、母校のホームページにリンク致しますのでそちらからご覧できます。(母校ホームページアドレス <http://www.ocec.ne.jp/hs/izuo/>)

ご意見・ご要望・ホームページに記載(同窓会のお知らせ等)して頂きたいこと等、メールお待ちしております。(お返事は勤務日時の都合により遅れますが、ご容赦ヲ!)

郵便局払込取扱票(同封されている赤い徴票)で振込出来るお時間

	中央郵便局		区の本局		郵便支局	
	窓口	ATM	窓口	ATM	窓口	ATM
平日	9時~18時	7時~23時30分	9時~16時	9時~17時	9時~16時	8時~21時
土		8時~21時		9時~12時30分		9時~17時
日・祝		8時~23時32分				9時~18時

会員 だより

母校によせられた会員の方々の近況をお知らせいたします。会費納入、住所変更などの機会にどしどしお便りをお送り下さい。

旧職員 巽 利春

白水会総会の開催おめでとう
ございます。

D 33 西岡 春樹

所属する5団体で身に余る『お役』を頂き、それなりに頑張っております。在学時に比べ元気なことは自身も驚く程、白水会へもせめて顔をだせねばと思いつつ…

D 35 西岡 峻司

S 35 小浦 洋治
73歳になりました
昭和35年卒業し大阪市役所に奉職、人の命を守る臨床検査や光化学スモッグ・水質汚濁等環境改善に携わり平成14年定年退職、平成5年より市内の水質改善をアツピールする下水処理水でのホテル飼育開発実験業務を担当、退職した今も市内小学校数校のピオトップでホテルの世話やホテル教室を続けています。

S 44 寺西 悦子

大阪白水会の先生方には、いつも大変お世話になり、ありがとうございます。

S 49 朝田 孝子

川島先生はお元気でしょうか？

S 49 桧垣 美智子

白水会の継続『ほっ』として
います。姑さんへの仕送りは年間60万円+4000円、毎月の収入の25%、当時20万円の給料お互い4人兄弟の末っ子で、父は早く病死していました。

★会費の1000円は1ヵ月約85円！

D 47 宮下 洋子

毎年、白水会会報が届くの楽しみにしています。「こんなかい どんない」懐かしく読ませて頂きました。うらやましいなあ！

D 平2 谷口 康子

また、白水会に参加しますね

C 18 福井 宏

福井宏は昨年3月28日に永眠いたしました。永い間、同窓会誌を送って頂き、ありがとうございました。

C 38 大杉 雅康

お世話人の皆様、本当にご苦労様です。感謝！

A 16 三田 好弘

母校の隆富を祈ります。

A 32 渡辺 嘉郎

同窓会、ゴルフコンペを開いても、参加者が少なくなつて来て淋しい年齢になりましたが、『元氣・元氣』とはりきつてい

A 41 山本 喜久雄

四国開創1200年八十八カ所を遍路してきました。2015年は高野山開創1200年お参りします。

A 44 深井 史郎

高校3年の時に旅行した十和田湖へ45年ぶりに行きました。奥入瀬溪流もきれいでした。

A 44 広瀬 アキ子

去年3月に久しぶりにA44年卒女子だけの同窓会を行いました。集合した8名旧姓に戻り、話が盛り上がりました。

M 34 佐々木 實

M43クラス同窓会では11月に懇親会。6月に一泊旅行会を12年間継続しております。

E 47 梶野 千栄延

白水会会報、紫電会総会の写真を見ました。お元気な中坪先生、私は還暦を迎え益々働きま

ご冥福をお祈りいたします

物故者リスト

S16	桂川 紳一郎	C40	福盛 茂記
S17	吉田 保	A10	藤盛 道夫
S28	上畑 憲一	A12	森田 竹夫
D15	櫻井 邦彦	A14	有田 淳一郎
D16	是永 浩作	A15	荻野 準造
D17	上野 三郎	A18	高津 安雄
D20	林 禮治	A23	桑坂 和雄
D20	上田 実	A27	長谷川 昭人
D20	桐明 幸夫	A29	内藤 正男
D21	村田 嘉三	A33	福井 守
C 3	木谷 亀雄	A34	西岡 宏
C11	石田 富三	A39	中西 啓雄
C15	岡田 浩	M18	山元 良祐
C16	廣島 保	M27	國川 明輝
C16	近藤 鎮	M43	平川 英雄
C18	長谷 澄男	M52	武田 康弘
C18	福井 宏	E41	伊吹 孝一
C20	柿谷 政雄	旧職	山本 秀数
C20	下出 昭		

D 47 竹久 恵子
還暦を迎える歳になりましたが、白水会会報が届くと当時の自分に戻ります。

平成26年度
会費・寄付納入一覧
(平成26年7月1日～27年5月30日締)
(敬称略)

30	21	20	18	二	63	35	30	18	三	32	四	40	33	16	五	37	37	32	27	一	●	平15	一	平21	二	●	西村 圭一	村上 博史	正田 龍雄	松村 緑	沼元 清一	中尾 敏孝	中村 司	堺 雄二	千頭 貞夫	永田 元宏	近藤 忠雄	三国 広	津田 義清	西岡 一至	松崎 敏	政岡 次郎	中村好太郎	服部奈良次郎	岡田 和幸	一〇、〇〇〇円	● 紡織・ 繊維工業科	平15加世田真貴	一、〇〇〇円	平21松場あゆみ	二、〇〇〇円	● フアッション工業科											
43	42	42	40	38	38	38	38	37	35	32	31	28	21	14	12	12	一	48	51	48	48	46	44	43	43	38	長澤 英一	池内 祥夫	中尾 義博	羽地 三郎	沼元 清一	中尾 敏孝	中村 司	堺 雄二	千頭 貞夫	永田 元宏	近藤 忠雄	三国 広	津田 義清	二口 泰三	藤崎 豊彦	野田 成男	森久須之助	一、〇〇〇円	木村 千鶴	中尾 美幸	中尾 和子	木原 和子	松嶋 伸枝	山田 信夫	岩崎 勇次	齋藤 実	伊藤 勝造	川森 愛子	久保田勇之助								
43	38	30	13	五	平2	37	一〇	35	五〇	●	●	63	49	49	49	48	48	46	45	45	45	45	44	44	44	43	康原 成樹	山本 健一	小川 治	鎌田 修一	五、〇〇〇円	平2砂坂 広明	中村 久住	一〇、〇〇〇円	西岡 峻司	五〇、〇〇〇円	色染工業科	色染	林 和美	成瀬 昌子	檜垣美智子	朝田 孝子	山本 正己	清水 弘恵	藤本 民枝	岸本 康子	中尾 博一	田口健二郎	惣野 忠志	寺西 悦子	勝端 英治	岩本久仁子	岩崎 勇次	北口 幸治									
平4	47	47	45	43	42	42	41	38	38	37	36	34	28	20	14	二	47	47	45	45	42	40	38	38	37	35	32	32	21	17	三	新子 泰石	合志 正美	宮下 洋子	田中 順子	多田 司	松宮 政幸	樋口多代子	岩城 剛	鈴木 和伸	広瀬 之彦	俊原 修一	林 幸宏	高橋 誠	中森 楠司	内田 信一	二、〇〇〇円	竹久 恵子	勝浦 典子	西本 了子	小森 久子	田代 文代	岡田 政男	十川 征洋	泉 正敏	喜瀬 乘恵	中川 和城	西岡 春樹	堀 義憲	馬戸 晃	嶋 豊	吉浦 稔	
45	45	44	42	40	37	36	36	36	36	35	34	34	34	34	33	32	32	30	30	29	29	29	20	20	20	20	20	20	15	10	一	山田 富子	沖 康江	安積由紀子	西羅喜代志	渡辺 一	香川 佳廣	国分 滋朗	島崎南海夫	牧田 武彦	館 徳行	野口 勝男	藤下 譲	松田 直久	永岡 正憲	小林 永典	古澤 通敏	上野 弘道	遊津 勝弘	福井 義人	福森 文夫	葛野 義昭	玉村 弘	岸岡 暁	藤本 順三	濱本 浪雄	中村友三郎	中川 和夫	川端 幾雄	池田 和夫	柴尾 茂	栗田 重見	
二	60	45	41	39	38	38	38	37	27	24	三	平3	46	43	42	39	37	32	30	30	18	●	平4	平1	63	59	55	46	46	岡部 文彦	金井 禎治	榎本 俊和	山内孝治郎	谷口 猛	小森 常司	大杉 雅康	青山純一郎	竹中 勇	池田 純作	三、〇〇〇円	平3神奈川博文	垣沼 陽輔	後藤 清剛	鶴井 義徳	中垣 茂樹	益田 治	五、〇〇〇円	石河 雅祥	ご遺族から	福井 宏	一〇、〇〇〇円	セラミック科	平4竹ノ内隆史	平1谷口 康子	来村美代子	井上とみ子	立山 頼子	中山 悦子	井上真知子				
36	36	36	34	34	31	31	30	25	20	17	16	16	14	12	一	60	46	43	42	40	39	39	38	34	33	29	27	27	20	16	柴田 正巳	井上憲一郎	浅田 康弘	徳田 耕一	妹尾 修	大森 節男	金澤 静雄	平尾 武義	橋本 隆治	大川 隆夫	中原 範久	古武 正幸	浜口 隆信	阿瀬川勇二	柴田 清司	岡見伊三夫	長谷川峰子	永吉 盛光	高野 和行	稲荷 佳樹	橋本 恵治	森永 正園	藤本喜久男	金井 史郎	東 秀雄	堀 信夫	木内 政雄	古川 明二	田中 武	郡 定也	佐野 武甫	前川 善昭	
43	40	40	36	33	32	32	30	28	五	28	18	一	●	61	47	44	44	42	41	41	41	40	40	39	37	37	37	37	37	37	伊藤 恵次	山本 俊司	箱田 政吉	岡田 政吉	山畑阿威磨	和崎八寿蔵	牟田 正行	市山 輝夫	筒井 信	濱中 富三	山口 謙一	工業化学科	平17横峯 直美	松田 幸治	山下 秀雄	三浦 由清	沖本 仁美	平田 章	中居 徳夫	久保井義夫	泉 登喜夫	西田 繁雄	岩本 貢	森口 良夫	山崎 正三	福田 利明	浜田 一幸	益田 治	畑 正幸				
53	50	47	46	45	45	45	45	43	43	43	42	41	40	39	37	36	36	35	34	32	30	24	16	42	31	46	44	小路 雅彦	青野 稔	小川 俊彦	島田 恵子	西岡 俊和	豊島 良次	西本 和	岩倉 和男	今村 正	山本 俊造	福田 時信	津川 淑子	山本 政和	中沢 明	南野 芳男	宇都宮正則	今里 映治	稲葉十四茂	大杉 博	木村 富蔵	端崎 孝	田淵 博己	中谷 省二	進藤 進	太田 好弘	三、〇〇〇円	富田 清	津田 義貞	平7山本 正和	城崎金次郎	深井 史郎					
40	39	38	38	35	35	34	34	34	34	32	32	32	32	31	31	31	31	31	30	25	16	12	6	63	63	61	58	53	穂田 宏	根来 利行	中尾 章	奥野 真生	向井 守親	原 守	濱口健太郎	畑 暢一	田坂 覚	坂井 輝也	芳山 恵則	松井 靖男	亀尾 貴	渡辺 嘉郎	園山 栄	荒木 雅人	井上 克己	赤城 英喜	河合 利明	岡田 梯一	平野 信也	今井 信也	松下 幹夫	大砂古善輝	喜多 仲次	近藤 恒夫	二、〇〇〇円	富田 清	津田 義貞	平7森 和哉	山畑 克明	大橋 一弘	武富 政彦	篠原 文敏	八木 正敏

総会のご案内

クラス会やクラブの
集まりを!

還暦・古稀・喜寿・米寿など
人生の節会を記念して!

日時が大幅に変わりました!

● 日時 10月10日 (土)

午後2時〜総会

● 会場 大成閣

TEL (06) 六二七二一五二三八

(大阪市中央区東心斎橋1丁目18番12号
心斎橋大丸本館・北館の間東へ約100米)



会費 六、〇〇〇円

ただし、平成二十六・二十七年の

卒業生は二、〇〇〇円

議事の時間を短縮しますので会報の
決算、予算等をお目通しおき願います。

白水会会員の皆さま、年に一度の総会に是非ご参加ください。
総会の場に、クラス会やクラブの集まりを呼びかけてくださいま
せんか?

還暦・古稀・喜寿・米寿など人生の節会を記念して、或いは泉工
卒業後十年目、二十年目等を機会に、集まってみませんか?

お声かけ頂いた代表幹事の方は、事前にまず一報を白水会事務局
までご連絡ください。お席の確保いたします。

〆切は9月25日 (金)

ビンゴの賞品提供を!

総会のビンゴの賞品を
ご提供お願いします。総
会・懇親会の盛り上げに
ご協力下さい。

事前に事務局へご連絡
いただくか、会場へご持
参下さい。



白水会事務局だより

昨年4月から泉尾工業に勤務させて頂くことになり、30年ぶり母校に帰って感心した
ことがあります。

一つは前校長先生自ら校内に落ちている紙屑を拾っていらっしゃること。もう一つは溜ま
ったゴミをゴミ置場に持って行くのに校庭を歩いていると、真っ黒に日焼けした野球部員
が二人駆け寄ってきて『代ります!』と、初め何か解からなかったのと、ビックリしたの
で『大丈夫です』と答えましたが、それでも『僕たちが捨てます!』と言ってゴミを持っ
て行ってくれました。他の先生にお聞きしたら、私だけじゃなく、先生方や目上の方に対
しても必ず、申し出るとお聞きし、野球部
顧問の西浦先生は野球だけじゃなく、人間
性のご指導もされているのだと、感銘いた
しました。

まだまだ、泉尾工業も捨てたもんじゃあり
ません! (長谷川 峰子 記)

火・木曜日の10～16時

学校代表	06-6552-2221
内線	252・253
学校FAX	06-6554-7612
アドレス	o-saka_hakusuikai@outlook.com